

# プログラム概式

プログラム名	葉っぱのお洋服あたたかいね	
対象年齢	3歳、4歳、5歳児	
メッセージ	木も厳しい寒さの中で生きていることに気づこう	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>発見・体験</li> <li>感じることができること</li> <li>冬の木々、葉っぱの形、感触、色等（他の季節との違い）</li> </ul>	
参加者のめやす	幼児 42人	支援者 2人
実施時間	30分	
フィールド	 森・社寺 山・里 川 湖・池 田畑・野原 園庭・公園	
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>「木の葉っぱが落ちて、寒そう。服を着せてあげよう。」という話をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>視覚的に分かりやすい写真を用意しておき木の気持ちに寄り添えるように配慮する。（コモ巻の写真）</li> </ul>
0:05	<ul style="list-style-type: none"> <li>異年齢で2人組を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2人組が作りにくい子ども同士には、保育士が間に入り、一緒に活動を楽しめる期待感を持てるようにする。</li> </ul>
0:10	<ul style="list-style-type: none"> <li>葉っぱや木々等自然物を集めて、メタセコイヤに貼っていく</li> <li>繰り返し集め、木に貼っていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な木の葉の形、枝の形、感触に気づけるような声掛けをする。</li> <li>子どもたちが貼った自然物を落ちないように上からビニールテープで留める。</li> </ul>

葉っぱや枝を貼りつけよう！

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:25	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分に集まった所で、「木が暖かくなったね」等、自然物の気持ちに共感し、保育士、子どもたちでも共有できるように声を掛ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが自然物の気持ちに寄り添い、一緒に遊んで楽しかったという気持ちになるように、声を掛けていく。</li> <li>皆で、一つの物を作ったという達成感を味わえるように、メタセコイヤを囲んで終われるようにする。</li> </ul>
0:30	 	<p>完成！ みんなで周りながら、ぐるっと洋服を見てみよう。</p> <p>降園後も、子どもが枝を拾ってきて貼りつける姿がありました。</p>
	<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>季節に応じて、木に服を作る。</li> <li>登園時、降園時に貼りつけてもらえるようにする。</li> <li>ビニールで服を作り、葉っぱを貼りつけて、自分で着てみる。</li> <li>藁や藁笠を借りて、自然物で出来た服を着用してみる。</li> <li>実際に、コモを巻いてみる。</li> <li>クラスやグループで入れる服を作り、皆で温かさを感じ、一体感を感じる。</li> </ul>	
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>白いビニール袋</li> <li>両面テープ（太目の物）</li> <li>ビニールテープ</li> <li>導入時に使う木のゴザ（こも）の写真</li> </ul>	

